

行事实績【平成30年度】

日時	区分	行 事 名	内 容	備 考
平成31年 1月28日(月)	意見 交換会	中国地方整備局との意見交換会	中国地方整備局と（一社）日本建設機械施工協会中国支部との「意見交換会」を行った。	会員
平成30年 11月6日(火)	研修会	土木機械設備技術研修会 場所：福山市（芦田川河口堰） 参加者：20名	土木機械設備（水門ゲート設備、ポンプ設備、道路付属設備）等の維持管理に携わる技術者を対象とした「研修会」で、建設後の経年劣化や、故障履歴、維持管理の実態等について実際の「設備」を見ながらの研修会を行った。	会員
平成30年 11月2日(金)	研修会	除雪機械の運転技術講習会 場所：島根県雲南市木次町地内（島根県雲南県土整備事務所） 参加者：70名	道路管理者、除雪現場の責任者、除雪機械のオペレータ、機械整備関係者等を対象とした除雪機械に関する基礎的知識および実技指導により、安全で効率的な除雪機械の運転技術を習得するための「講習会」。今年度は、島根県雲南市において開催し、現場実習に重点を置いた内容とした。	会員 及び 一般
平成30年 10月24日(水)	発表会	第43回新技術新工法発表会 場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 参加者：110名	会員による会員自社において開発された「新技術・新工法」の発表会。 【講話】 ・国土交通行政の最近の状況と中国地域の防災対策について ・建設現場のICT活用と新技術・新工法の動向について 【技術発表】 ・ICT舗装工の取組と3次元データによる出来形管理方法について（奥村組土木興業（株）） ・振動ローラの自動運転システム((株)安藤・間) ・舗装工事現場の働き方改革((株)NIPPO) ・油圧ショベルCat [®] イロト [®] システムによる生産性管理（日本キャタール合同会社）	会員 及び 一般
平成30年 10月23日(火)	研修会	第69回新技術活用等現場研修会 場所：出雲市多伎町小田73多伎コミュニティセンター 現場：山陰道の改良工事、橋梁下部工事、舗装工事 参加者：30名	新技術を活用(導入)した工事現場等において、ICT土工並びに舗装工の活用(導入)の経緯、効果、課題等について研修した。	会員
平成30年 9月26日(水)	訓練	情報伝達訓練	中国地方整備局との「防災協定」に基づいた災害時に於ける初動体制、情報連絡等について認識を深めると共に、連絡体制等の確認を行う等の訓練を実施。	関係 会員
平成30年 9月1日(土) ～ 9月3日(月)	検定 試験	建設機械施工技術検定(実地)試験 試験会場：大竹市晴海地先 (晴海地区商業施設用地)	試験種別：1級（1種 2種 3種 4種）、 2級（1種 2種 3種 4種） 受検者：1級 59名 2級 225名	申請者

行事实績【平成30年度】

日時	区分	行事名	内容	備考
平成30年 6月20日(水)	講習会	建設機械等損料・橋梁架設・大口径岩盤削孔の 施工技術と積算講習会 会場：広島YMCA本館(407) 参加者：12名	機械施工協会の発刊図書である「建設機械等損料表、橋梁架設工事の積算・手引き、大口径岩盤削孔工法の積算」の内容に関し、平成30年度の改訂点や積算方法ならびに施工技術等について解りやすく説明し十分な理解を得るとともに、今後の円滑な業務の遂行に役立てるための講習会を実施した。	会員 及び 一般
平成30年 6月17日(日)	検定 試験	建設機械施工技術検定(学科)試験 試験級別：1級 2級 場所：広島工業大学学舎(三宅の森Nexus21)	種別：1級、2級(1種 2種 3種 4種 5種 6種) 受検者：1級 150名 2級 400名	申請者
平成30年 5月14日(月)	総会	第7回支部通常総会 会場：ホテルセンチュリー21広島	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告及び同会計報告 ・平成30・31年度役員選任 ・平成30年度事業計画(案)及び同収支予算(案) 	会員
	表彰式	建設の機械化施工優良技術者表彰	平成30年度建設の機械化施工優良技術者表彰(運転整備部門・管理部門・技術開発部門)	
	研修会	記念講演会	演題：i-Constructionによる建設技術者教育のイノベーション 講師：松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授 大屋誠氏	
平成30年 4月26日(木)	発表会	第42回新技術新工法発表会 会場：広島市まちづくり市民交流プラザ 参加者：120名	<p>会員による会員自社において開発された「新技術・新工法」の発表会。</p> <p>【講話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通行政の最近の状況と新技術・新工法の動向について ・ICT舗装工と地上型レーザー Scannerを用いた面的出来形管理の方法について <p>【技術発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT,IOTを活用した舗装現場の新たな取組み「N-PNext」((株)NIPPO) ・衝突軽減システム「K-EYEPRO」のご紹介(コベル建機(株)) ・建設生産プロセスにおけるIoTの活用 ・CAT次世代油圧ショベル320のご紹介(日本キルバ合同会社) 	会員 及び 一般
平成30年 4月17日(火) ～ 4月18日(水)	講習会	i-Constructionセミナー ～CIM 情報化施工 深化の時代～ 会場：広島県民文化センター 参加者：346名 会場：くにびきメッセ 参加者：171名	「i-construction」は「建設現場の生産性向上に向けて、測量・設計から施工・管理に至る全プロセスにおいて、情報化を前提とした新基準による取組み」として注目されており、その環境整備はかつてないスピードで進んでいる。今回は、この「i-construction」に関する最新情報やCIM、情報化施工などの実際の取組みや実例などを紹介し理解を深めるための講習会を山陽と山陰で開催した。	会員 及び 一般
平成30年 4月16日(月)	委員会	運営委員会(春季) 会場：広島YMCA本館(403)	平成29年度事業報告及び同会計報告 平成30年度建設の機械化施工優良技術者表彰(運転・整備部門、管理部門、技術開発部門)	委員